

I

教 育 行 政

第1節 教育計画

平成28年度富山県教育委員会重点施策 ～富山スタンダードの更なる推進～

富山県教育委員会は、

- 人間の生き方を考える**優れた知性**の育成
- 自然と芸術・文化に親しむ**豊かな心**の育成
- 風雪に耐えて生きぬく**たくましい体**の育成

を富山県教育の基本目標に掲げ、児童生徒が、学校教育を通じ、友人と切磋琢磨するなかで豊かな人間性と個性や能力を伸ばし、将来にわたってたくましく生きる力を身につけること、また、県民誰もが一人ひとりの目的やニーズ、社会の新たな課題に応じた学習や文化・スポーツ活動に親しむことを目指してきました。

平成25年度には、富山県総合計画の政策体系との整合性を図りながら、富山県教育振興基本計画を策定しました。

基本計画の中では、基本理念（計画の目標）を、

富山から世界へ羽ばたき、未来を切り拓く人材の育成

－真の人間力を育む教育の推進－

- ・ **変化する社会に果敢にチャレンジし、生き抜いていく確かな力を育てる**
- ・ **優れた知性、豊かな心、たくましい体を持った「元気とやまっ子」を育てる**
- ・ **富山県の特徴を生かした富山スタンダードを推進し、国内外から評価される教育システムの確立をめざす**

として掲げ、これまでの富山県教育の基本目標を発展・充実させ、「とやまの新しい教育」を創造し、人間的魅力を身につけ、未来に向かってたくましく生きていく「真の人間力」を育む、富山県ならではの教育を「7つの基本施策」に基づき展開していきます。

この「富山県教育委員会重点施策」は、富山県教育振興基本計画の各年度の実施計画となるものであり、実施に当たっては、市町村教育委員会をはじめ、関係機関、諸団体等と協力しながら、学校、家庭、地域の相互の連携のもとに、実効性のある総合的な教育行政の推進に努めていきます。

なお、平成27年度に行われた知事と教育委員会からなる総合教育会議での協議を経て、平成28年3月には、本県教育行政の基本方針となる「富山県教育大綱」が策定されました。この大綱の内容を踏まえ、平成28年度に「富山県教育振興基本計画」を改定することとしています。

今後とも、本県の優れた教育を引き継ぎながら、富山ならではの質の高い教育を行っていくための特色ある取り組みや環境整備である「富山スタンダード」をさらに推進し、学校、家庭、地域等が一体となって質の高い教育を創りあげていきます。

＜平成28年度 政策体系別重点施策＞

I 子どもの可能性を引き出し、才能や個性を伸ばす教育の推進

基本施策の目標：

子どもたちが、知識・技能を身につけるとともに、それを基盤としながら、自らの可能性を発揮して、未来を切り拓いていく力を育む教育が行われていること。

1 確かな学力の育成

基礎的・基本的な知識・技能を身につけ、自ら学び、考え、問題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力、コミュニケーション能力を育む。

また、基礎的な学力を確実に身につけさせるとともに、それらを活用する力や知的好奇心、学習意欲、探究心を高める教育を実施する。

さらに、科学分野への興味や関心を高め、その能力を伸ばす教育を推進する。

(1) 児童生徒の基礎学力の定着と向上

- ・ **とやま型学力向上総合支援事業（小・中学校）** [22,879千円]

全国学力・学習状況調査等の結果分析と、それを学校改善、授業改善に有効に活用するための体制の充実を図る。市町村教育委員会の学力向上の取組みに対して総合的な支援を行うことにより、児童生徒の確かな学力の育成を図る。

- ・ 学力向上推進会議の開催
- ・ 授業の達人活用事業
- ・ アクティブ・ラーニング推進リーダー育成事業
- ・ 学力向上対策研究拠点校事業
- ・ 学習習慣・生活習慣育成事業
- ・ 学力向上市町村教育委員会プラン研究委託事業

- ・ **学びのアシスト推進事業（小学校）** [1,299千円]

富山大学の教員志望大学生を学習補助者として小学校に派遣し、児童の学習意欲の向上やきめ細かな学習に対応し、学力向上を推進する。

- ・ **基礎的な学力の定着**

県内全ての小学生が共通の問題に取り組む「漢字・計算チャレンジテスト」や、個に応じたきめ細かな指導の充実、朝学習や夏休み中の学習相談の実施等の取組みを行う。
(小中学校課)

- ・ **小学校英語教育モデル事業** [P.5に事業概要]

- ・ **小学校専科教員配置事業** [58,300千円] [P.13にも掲載]

中学校との円滑な接続を図るとともに、理科などの学習内容の高度化に対応するため、小学校3～6年生対象の専科教員を配置する。
(教職員課)

- ・ **魅力ある教育活動支援事業** [7,590千円]
各県立学校の特色を活かした魅力ある教育活動を支援し、教育の改善と充実を図る。
- ・ **外部人材活用促進事業** [2,400千円]
県立学校の教育目標を効果的に推進するため、専門的な知識や指導力を備えた外部講師の活用を促進する。 (県立学校課)
- ・ **土曜学習モデル事業** [P. 18に事業概要] (教育企画課)
- ・ **中学校放課後学習支援推進事業** [P. 18に事業概要]
- ・ **子どもの読書活動推進事業** [P. 19に事業概要] (生涯学習・文化財室)

(2) 科学に対する関心を高め科学的才能を引き出して伸ばす教育の推進

- ・ **ふるさととやまの自然・科学探究推進事業** [11,500千円] [P. 22にも記載]
富山の自然等を通して科学的な視点を養う小学生向けの副読本を作成し、授業や地域学習、家庭学習などで活用し、自分で目的を持って自然に触れ、観察することで探究する態度や科学する心を育てる。 (小中学校課)
- ・ **とやま科学オリンピックの開催(第6回)** [7,853千円] [P. 5にも記載]
子どもたちの科学に対する関心を高めるとともに、科学的才能を引き出して伸ばすことを目的に、小・中・高校生を対象に、人文・社会科学分野も含めた幅広い思考力を問うとともに、実験・観察も取り入れた「とやま科学オリンピック」を開催する。
今回からは、中学校部門の参加資格を中学3年生に拡大するとともに、全小学校4年生の親子を対象に問題集を配布するなど、参加児童・生徒のさらなる増加を目指す。
- ・ **とやまの科学教育推進事業** [3,722千円] [P. 5にも記載]
教育フォーラム、とやま科学オリンピック体験セミナー等を実施する。
- ・ **「科学の甲子園」「科学の甲子園ジュニア」代表チーム研修事業** [691千円]
[P. 5にも記載]
「科学の甲子園」「科学の甲子園ジュニア」の全国大会に出場する本県代表チームの研修を実施する。 (教育企画課)
- ・ **とやまっ子理科大好き推進事業** [1,066千円]
小・中学校における理科の観察・実験を支援する「観察実験アシスタント」の適切な配置支援と資質向上のため、コーディネーターを配置する。 (小中学校課)

- ・ **スーパーサイエンスハイスクール事業（国委託事業）** [934千円]
 平成26年度に指定を受けた富山中部高校において、探究力や科学的思考力等を身に付けた科学技術系人材育成のため、高大連携による課題研究、英語による研究発表指導等を実施する。
- ・ **ICT教育モデル事業** [7,756千円]
 モデル校に、タブレット端末を含む無線LAN環境を整備し、ICT機器を活用した授業研究を行い、有効活用のための問題点や課題等を整理し、その解決策について検討する。
 (県立学校課)

2 社会で生きる実践的な力の育成

将来の夢や目標を持ち、進路を自ら選択・決定する力、チャレンジする精神、生涯にわたり学び続ける意欲を育む。また、積極的に社会に貢献し、社会に信頼される若者に成長するよう、子どもが職業観や勤労観を身につけるための教育を推進する。

(1) 情報活用能力の育成と教育環境の整備

- ・ **「とやまマルチネット」を活用した教育の情報化の推進** [17,299千円]
 県域高速回線網「とやまマルチネット」により、全県立学校に整備された校内LANやコンピュータ等のICT学習環境を活用して、教科指導において学力の向上を図るとともに、情報化に対応した新しい資質の育成に向けた情報教育を進めるなど、ICTを活用した教育を充実する。
 (県立学校課)
- ・ **情報教育に関する研究や研修等の実施** [8,982千円]
 インターネットやICT環境を活かす教員のICT活用指導力の向上に向けた教育研究及び研修を総合教育センターで実施する。
 - ・小・中・高等学校及び特別支援学校を交えた教育情報データベースの活用
 - ・インターネットやICTを活用した授業方法に関する教育研究
 - ・情報活用の実践力や情報モラル等情報社会に参画する態度を育てる情報教育に関する教育研究とこれらの実践的指導力を育てる研修 等
 (教育企画課)

(2) キャリア教育の推進

- ・ **社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業（県内全公立中学校80校）** [P.11に事業概要]
 (小中学校課)
- ・ **県立高校キャリア教育推進事業** [6,176千円] [P.11にも記載]
 地元企業等と学校の連携を図るキャリア教育アドバイザーを配置し、就職支援やインターンシップの推進を図る。高校生の富山の企業への理解を促し、将来の地域を支える人材の育成を図る。
- ・ **高校生ものづくりマイスター育成事業** [P.11に事業概要]

- ・ **とやまの特別支援教育強化充実事業（一部国委託事業）** [P. 15に事業概要]

(県立学校課)

3 グローバルに活躍する人材の育成

世界で活躍するグローバルな人材に必要な資質として、自ら学び、考え、問題を解決するために必要な思考力・判断力・コミュニケーション能力及び高い英語力を育む。

また、ふるさとへの誇りと愛着をもち、国際人として活躍する資質を育成する。

(1) 国際人として活躍する資質を育成する教育の充実

- ・ **小学校英語教育モデル事業** [41, 200 千円] [P. 2、13にも記載]

国が計画している小学校における英語教育の教科化等に備えて、モデル校（40校）に英語の専科教員として正規職員や非常勤講師を配置し、指導方法等を研究する。
(教職員課)

- ・ **とやまの高校グローバルチャレンジ事業** [6, 800 千円]

海外有名大学等での研修を通して、将来、世界を視野に活躍する人材づくりのきっかけとし、富山の良さを海外でアピールすることができるよう、事前研修の充実を図る。

- ・ **スーパーグローバルハイスクール事業（国委託事業）** [10, 317 千円]

平成 26 年度に指定を受けた高岡高校において、高度な英語力と国際感覚を身に付けた人材育成のため、NOWP A P や大学等の連携、生徒海外研修等を実施する。

- ・ **とやまの高校グローバル人材育成促進事業（一部国委託事業）** [2, 582 千円]

高度な英語力を持ち、世界で活躍するグローバル人材を育成するため、各校で学習到達目標の設定を促進し、県内高校における英語指導の一層の充実を図る。

(県立学校課)

- ・ **とやま科学オリンピックの開催（第 6 回）** [P. 3 に事業概要]

- ・ **とやまの科学教育推進事業** [P. 3 に事業概要]

- ・ **「科学の甲子園」「科学の甲子園ジュニア」代表チーム研修事業** [P. 3 に事業概要]

(教育企画課)

(2) 青少年の国際理解と国際交流の促進

- ・ **高校生の海外派遣事業の実施** [17, 289 千円]

- ・ **外国語指導助手〔ALT〕の配置** [176, 584 千円]

・ **とやまの高校生留学促進事業** [10,045千円]

高校生等の異文化理解を深め、我が国と海外の国との相互理解と友好親善に寄与する人材育成のため、県内高校生等に留学支援金を給付し、海外留学の促進を図る。

(県立学校課)

4 教員の資質向上

今後の教員の大量退職を見据え、適性のある優れた教員の確保に努めるとともに、教員が子どもと向き合いやすい環境整備の推進と、優れた教育理念や指導技術の継承、教員研修の充実等により教育への情熱や使命感をもつ勤勉で質の高い教員の育成を図る。

(1) 教員が子どもと向き合いやすい環境整備の推進

[人材の採用、登用等]

・ **教職員定数の拡充による少人数教育の推進や特別支援教育の充実**

・ **教職員人材確保事業** [1,520千円]

意欲ある優秀な教員の確保を図るための周知・広報活動を実施する。

・ **採用前研修事業** [500千円]

富山大学と連携し、教員採用内定者を対象とした採用前研修を実施する。

・ **教員評価制度の実施**

県内の小・中・高等学校及び特別支援学校で、引き続き教員評価制度を実施する。

・ **司書教諭の配置・養成** [504千円]

すべての12学級以上の小・中・高等学校及び特別支援学校に司書教諭を配置するとともに、現職教員の司書教諭資格の取得に努める。(教職員課)

[子どもと向き合いやすい環境の整備]

・ **とやま学校多忙化解消推進会議の開催** [359千円] [P. 20にも記載]

多忙化を解消し、教員が子どもと向き合いやすい環境を整え、教職員の職務能率の向上と健康増進を図り、もって、組織としての教育力を高めるために、「とやま学校多忙化解消の推進方針2016」に基づき、「学校多忙化解消推進会議」において、学校における事務改善策等の検討及び点検を行う。(教職員課)

[疾病の未然防止・早期対策等]

・ **結核健診及び生活習慣病予防健診の実施**

・ **生活習慣病予防健診結果に基づく保健指導の実施**

・ **長時間勤務教職員に対する医師による面接指導と臨時健診の実施**

・ **ストレスチェックと高ストレス者に対する面接指導の実施** [計40,888千円]

・ **人間ドック、女性検診の実施**

・ **教職員・心の健康管理医によるカウンセリングの実施 等** [計36,283千円]

- ・ 「水曜リフレッシュ運動」の推進 (保健体育課)

(2) 教員研修の充実

- ・ **キャリアステージ等に応じた研修の充実** [5,786千円]
若手教員研修(初任者研修、2年次研修、3年次研修)、6年次教職員研修等の年次研修において、「具体的な事例や体験を通して学ぶ研修」や「教職員としての自覚や使命感・倫理観を高める研修」を実施するなど、学校内における職務や経験等に配慮した研修や、新学習指導要領、情報教育、学校組織マネジメント等、今日的な課題に対応した研修の充実を図る。(小中学校課)
- ・ **現職教員の富山大学教職大学院、上越教育大学大学院への派遣** [13,536千円]
(教職員課)
- ・ **大学、研究機関、企業等への内地留学や海外研修の実施** [2,203千円]
(県立学校課、小中学校課)
- ・ **大学院修学休業制度や認定講習制度を活用した、教員の専修免許状等の取得の促進や資質向上** [907千円]
- ・ **自己啓発等休業制度を活用した、多様な教育課題に対応できる教員の育成**
(教職員課)
- ・ **教師力向上支援事業** [4,000千円]
今日的な教育課題に対応していく資質を涵養するため、教員を国内外の教育事情視察などに派遣する。
- ・ **教師の学び支援塾事業** [1,500千円]
教育実践に優れた授業力向上アドバイザーや退職教員等を活用し、熟達教員の持つ優れた教科指導、生徒指導、進路指導、部活動の指導など、学校教育における指導上のノウハウについて、研修等を通じて若手教員に伝承する。
- ・ **高等学校授業力向上支援事業** [5,000千円]
教員向けの指導力向上講座や教科指導法の意見交換、県外セミナーや先進校への教員派遣を通して、教員の教科指導力を高め、資質の向上を図る。(県立学校課)
- ・ **小中学校授業力向上対策事業** [1,200千円]
小・中学校教員の授業力向上のための研究活動を支援する。(小中学校課)
- ・ **指導力向上特別研修事業** [2,453千円]
指導が不適切と判定された教員に対して、指導力回復のための研修を実施し、学校現場への復帰を支援する。(教育企画課)

- ・ **生徒指導や教育相談に関わる教員の資質向上**
 生徒指導セミナーや学校カウンセリング講座等の研修機会の充実を図る。
 (県立学校課、小中学校課)
- ・ **進路指導に関わる教員の資質向上** [70千円]
 進路指導講演会、事例発表や校種ごとに分かれての研究協議を実施する。
- ・ **特別支援学校障害種別研修** [576千円]
 特別支援学校に在籍する子どもの障害の重度・重複化に対応するため教員の資質向上を図る。
- ・ **環境・資源エネルギー教育推進事業の実施** [6,000千円]
 資源エネルギー教育を推進するため、学習教材の作成や指導方法の工夫改善等について各学校を支援する。
 (県立学校課)
- ・ **幼稚園教員の資質向上**
 基本的な生活習慣や態度を育て、豊かな感性や表現力を養う幼児教育の研修を充実する。
 (小中学校課)
- ・ **外国人児童生徒に対する日本語指導や生活適応指導等の充実** [8,881千円]
 「外国人児童生徒教育の手引」等の作成、市町村外国人児童生徒就学担当者研修会の開催、外国人児童生徒の多い学校への外国人相談員の配置などを行う。
 (教職員課、小中学校課)
- ・ **集団登山引率者講習会の開催** [857千円]
 安全な登山の実施のため、教員を対象とした講習会を開催する。
 (保健体育課)
- ・ **富山大学との教員相互の連携協力**
 富山大学教員が県総合教育センターの客員教授等として、教員研修及び調査研究等に連携協力し、教員の資質向上と教育研究の一層の充実を図る。
 一方、県教育委員会は、富山大学に教員を派遣し、教員志望の学生対象の教材研究等に関する講義に協力し、教員養成の充実を図る。
 (教育企画課、県立学校課、小中学校課)
- ・ **「とやま学」推進事業**
 富山大学人間発達科学部の学生を対象とした必修専門科目(科目名 地域教材研究「とやま学」)を開設する。
 (小中学校課)

Ⅱ 子どもの健やかな成長を支え元気を創造する教育の推進

基本施策の目標：

子どもたちが、豊かな心を身につけ、たくましく生きるための健やかな体を育む教育や、特別な支援が必要な子どもが、自立し、社会参加するための力を育む教育が行われていること。

1 豊かな心と健やかな体の育成

規範意識や公共心を身につけ、命を尊び、他者を思いやり支えあう心、感動する心を持った豊かな人間性ととともに、心身の健康を保つ実践力とたくましく生きるための体力を育む。

また、子どもたちが心身ともに健やかに成長できるよう、問題行動の解消と未然防止に成果を上げているスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の活用により、教育相談体制の一層の充実を図る。

さらに、学校と家庭、地域が一体となって子どもたちの運動の習慣化や体力向上に取り組むとともに、食を大切にすることを育む食育及び健康教育を推進する。

(1) いじめ・不登校問題への総合的な対策の実施

- ・ **小学校へのスクールカウンセラーの配置** [13,377千円]
小学校（20校）にスクールカウンセラーを配置し、教員、児童、保護者等からの相談に対応する。
- ・ **中学校へのスクールカウンセラーの配置** [86,455千円]
県内全公立中学校（80校）にスクールカウンセラーを配置する。そのうち10校に配置するスクールカウンセラーが校区の20小学校の支援にもあたる「小中連携型配置」を新たに実施する。また、31校には「カウンセリング指導員」も配置する。
- ・ **高校へのスクールカウンセラーの配置** [13,351千円]
県立高校（拠点8校）にスクールカウンセラーを配置し、拠点校でのカウンセリング、その他の高校への巡回支援等を行う。
- ・ **教育事務所管理カウンセラーの配置** [15,613千円]
教育事務所に臨床心理士等の専門家を配置し、スクールカウンセラー未配置校など、緊急に支援が必要な学校への一定期間の派遣や困難事例の支援を行う。
- ・ **いじめ対策カウンセラーの派遣** [6,239千円]
解決困難ないじめ等の事案発生時に、加害者や周りの児童生徒との面談を通して心のケアを行う。

- ・ **スクールソーシャルワーカーの派遣** [18, 211千円]
 教育と福祉の両面に関して専門的な知識・技術を有する社会福祉士等の専門家を市町村に派遣し、問題を抱える児童生徒の家庭環境等の改善を支援する。小中学校、高等学校への派遣時間を拡充(小中：6, 020時間→7, 840時間、高等学校：280時間→420時間)する。
- ・ **いじめ対策ソーシャルワーカーの派遣** [3, 884千円]
 家庭環境等に起因するいじめ等の事案発生時に、いじめの加害者や保護者等に働きかけ、家庭環境の改善を図る。
- ・ **いじめ防止対策推進事業** [1, 345千円]
 関係機関・団体からなる「いじめ問題対策連絡会議」及び県教育委員会附属機関「いじめ防止対策推進委員会」を活用し、「富山県いじめ防止基本方針」に基づいて、いじめ防止対策を推進する。
- ・ **ネットパトロール事業** [2, 261千円]
 ネットいじめ等の早期発見・早期対応を図るため、年間を通してインターネット上を検索し、児童生徒による不適切な書き込みがあれば学校へ情報を提供する。
- ・ **24時間相談電話(いじめ等)の設置** [7, 374千円]
 児童生徒や保護者の電話相談に常時対応するため、総合教育センターに24時間対応の「いじめ相談電話」を設置する。
- ・ **いのちの教育総合支援事業(国委託事業)** [P. 16に事業概要] (小中学校課)

(2) いじめ・不登校等に関する指導・相談体制の充実

- ・ **生徒育成サポート事業** [447千円]
 学校リスクマネジメントに係る弁護士を派遣し、また、困難事例を協議するため「児童生徒育成支援会議」を開催する。
- ・ **問題を抱える子ども等の自立支援事業(国委託事業)** [2, 500千円]
 不登校やひきこもり等児童生徒の問題行動に対応するため、訪問指導員を県総合教育センターに配置し、市町村の適応指導教室や自立支援教室等を支援する。
- ・ **子どもと親の相談員の配置** [4, 666千円]
 県内16小学校に、児童や親が気軽に相談できる「子どもと親の相談員」を配置する。(小中学校課)
- ・ **生活指導主事の配置**
 各教育事務所にいじめや不登校等の問題に専門的に対応する生活指導主事を配置する。(教育企画課、教職員課)

- ・ **心のサポーター派遣事業（小・中学校）** [387千円]
富山大学と連携し、教員志望及び心理系学部の大学生や大学院生を、児童生徒の話し相手や悩みなどの相談相手をする「心のサポーター」として小・中学校に派遣する。
(小中学校課)
- ・ **子どもほっとライン事業** [P. 17に事業概要] (生涯学習・文化財室)
- ・ **児童生徒の自己指導能力の育成**
児童生徒がやり遂げた喜びや学ぶ喜びを味わえる学習活動の展開、役割分担を明確にしながら組織的・計画的に対応できる生徒指導の推進等により、社会の変化に主体的に対応できる自己指導能力を育成する。
(県立学校課、小中学校課)
- ・ **人権教育研究推進事業(国委託事業)** [P. 16に事業概要] (小中学校課)
- ・ **人権教育総合推進事業** [P. 16に事業概要] (生涯学習・文化財室)

(3) 道徳性や社会性を育む教育の充実と社会体験活動の推進

[道徳性や社会性の育成]

- ・ **社会性や自立心、規範意識、思いやりの心などの育み**
学校の教育活動全体を通して、児童生徒に社会性や自立心、規範意識、思いやりの心などの豊かな人間性を育み、自由と規律がバランスよく身につくよう努める。
(県立学校課、小中学校課)
- ・ **道徳教育総合支援事業(国委託事業)** [1,018千円] [P. 16にも記載]
道徳教育推進講演会の開催、道徳教育用教材の配布等を通して、道徳教育の一層の推進を図る。
(小中学校課)

[社会体験活動の推進]

- ・ **社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業（県内全公立中学校80校）** [16,554千円] [P. 4にも記載]
規範意識や社会性を高め、将来の自分の生き方を考えるなど、たくましく生きる力を身につけるため、中学校2年生が、地域での連続5日間の職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に取り組む。
(小中学校課)
- ・ **県立高校キャリア教育推進事業** [P. 4に事業概要]
- ・ **高校生ものづくりマイスター育成事業** [3,000千円] [P. 4にも記載]
全国大会上位入賞や高度な資格を取得した生徒を県独自に「マイスター認証」とするとともに、上位入賞等に向けた取り組みを支援する。
(県立学校課)

- ・ **児童生徒が主体的に進める活動への支援**

福祉・ボランティア活動やインターンシップ、児童生徒自身の問題を解決するための生徒会活動、学級活動等に対し、家庭や地域の教育力も活用しながら支援する。
(県立学校課、小中学校課)

(4) 芸術・文化に親しむ心の育成や文化活動等の促進

- ・ **学校巡回劇場開催への支援（小・中学校）** [756千円]

小・中学生の芸術鑑賞能力の向上と豊かな情操を育む。

- ・ **中学校文化連盟への支援** [1,800千円]

富山県中学校文化祭開催に係る同連盟の活動を支援する。

- ・ **高等学校文化連盟等への支援** [11,095千円]

富山県高等学校文化祭開催等に係る同連盟の活動を支援する。

- ・ **プロの演奏家による学校吹奏楽技術指導の実施** [740千円]

- ・ **全国大会出場に対する支援** [1,700千円] (生涯学習・文化財室)

- ・ **学習活動等全国大会成績優秀者報告会の開催** [800千円]

芸術・文化・科学等の様々な分野で優れた成果を収めた児童生徒の顕彰

(教育企画課)

(5) 運動習慣の定着と体力向上の推進

- ・ **元気とやまスポーツライフサポート事業（学校教育）** [P. 26に事業概要]

- ・ **スポーツエキスパート活用推進事業** [P. 27に事業概要]

- ・ **学校体育活動サポート事業** [P. 27に事業概要]

- ・ **とやま元気っ子育成推進（みんなでチャレンジ3015）事業** [P. 27に事業概要]

(保健体育課)

(6) 望ましい食習慣の定着と健康教育の推進

- ・ **児童生徒の望ましい食生活の普及事業** [1,000千円]

「学校給食レシピ集」を活用した親子料理教室を実施する。

- ・ **「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業（学校保健関係）** [1,843千円]

[P. 19、27にも記載]

健康づくりノート（とやまゲンキッズ作戦）を活用した保健指導や専門医と連携した健康管理の充実を図る。

- ・ **学校給食の衛生管理の状況調査・改善指導**

- ・ **栄養管理等の研修会の開催** (保健体育課)
- ・ **栄養教諭の配置 (定数+2名)** (教職員課)
- ・ **学校での健康教育等の推進と家庭における健康づくりの支援**
 児童生徒の健康診断結果等を分析し、生活習慣病等の予防対策を実施する。
 また、健康な生活習慣づくり、歯科保健、近視予防、性感染症予防、喫煙・飲酒・薬物乱用防止、がんの教育等について、実践活動の研究や啓発普及を行う。
- ・ **薬物乱用防止教室講習会(国委託事業) [131千円]**
 薬物乱用の有害性・危険性を啓発し、薬物乱用防止教育の充実を図るため教職員に対して実施する。(保健体育課)

2 少人数教育と校種間連携の推進

少人数指導と少人数学級のよさを考慮し、学校現場の実態に応じたきめ細かな少人数教育を着実に実施するとともに、小学校専科教員、小学校・学びサポート講師、中学校・学びサポート講師や中1学級支援講師等を活用し、理科や音楽等における専科指導、個に応じた学習指導や生活指導など、本県独自の効果的な教育を一層推進する。

また、小学校入学時の保護者の不安解消や指導者の理解を深める資料の作成、合同研修会等を実施することを通して、幼稚園・保育所・小学校の円滑な連携・接続を推進する。

(1) 少人数教育の推進

- ・ **小学校1・2年生での35人以下学級の実施**
 小学校低学年において、子どもたちが基本的な生活習慣や基礎的な学習態度を身につけられる、きめ細かな指導を行える環境を整備する。
- ・ **小学校3年生での35人学級選択制の導入**
 小学校3年生において、学校の事情に応じて、少人数(35人以下)学級又は少人数指導を弾力的に選択できる35人以下学級選択制を導入。
- ・ **小学校4～6年生での少人数指導**
 小学校4～6年生で35人を超える学級に正規教員や非常勤講師を配置し、少人数指導を実施する。
- ・ **小学校英語教育モデル事業** [P.5に事業概要]
- ・ **小学校専科教員配置事業** [P.2に事業概要]
- ・ **小学校・学びサポート講師配置事業** [27,646千円]
 小中規模校において、きめ細かな指導により、基礎学力や望ましい学習態度の一層の定着を図るため、非常勤講師を配置する。

- ・ **中学校・学びサポート講師配置事業** [9, 215千円]
 小中規模校において、きめ細かな指導により、基礎学力の定着や学力の向上を図るため、非常勤講師を配置する。
- ・ **中1学級支援事業** [9, 660千円]
 いじめ、不登校が急増する中学1年生の学校生活への適応支援を行うため、中1学級支援講師を配置する。
- ・ **中1・35人学級選択制導入事業** [28, 677千円]
 中学校1年生において、学校の実情により少人数（35人以下）学級又は少人数指導を弾力的に選択できる中1・35人学級選択制を引き続き実施するほか、対象校の授業時数増に対応するため、正規職員や非常勤講師を配置する。（教職員課）

(2) 校種間連携の推進

- ・ **小学1年生 安心子育て支援事業** [653千円]
 小学校入学前後の子どもを持つ保護者を支援するため、保護者支援リーフレットを配布する。（小中学校課）
- ・ **小中一貫教育研究事業** [2, 867千円]
 小学校と中学校のスムーズな接続のため、小中一貫教育の特性を生かした効果的な取組みを研究する。
- ・ **学びの体験オープンハイスクール事業** [528千円] [P. 20にも記載]
 中学3年生が、各高等学校の教育内容の理解を深め、明確な目的意識を持って進学できるようにするための体験入学期間を設けるとともに、地域への授業公開を進めることで中高の円滑な接続、地域に信頼される学校づくりを推進する。
- ・ **高大連携未来を拓く人材育成事業** [1, 500千円] [P. 20にも記載]
 県内大学等と県立高校が連携し、大学教員による専門性の高い特別授業や、探究科学科設置校等による合同発表会を開催する。（県立学校課）

3 特別支援教育の充実

特別な教育的ニーズのある児童生徒に対して、通常の学級や通級による指導、特別支援学級、特別支援学校といった、連続性のある「多様な学びの場」を提供する。

(1) 共生・共育の推進

- ・ **特別支援学校ふれあい交流活動事業** [199千円]
 障害のある子どもと、障害のない子どもや地域の人々との交流及び共同学習を支援し障害のある子どもの経験を広げ社会性を豊かにする。（県立学校課）

(2) 一人ひとりのニーズに応じた教育の推進と支援体制の整備・充実

・ **とやまの特別支援教育強化充実事業（一部国委託事業）** [21,506千円]

[P.5にも記載]

障害のある子どもが小学校就学前から高校卒業後に至るまでの各段階に応じて十分な指導と支援を受けられるよう、早期からの相談体制の整備、学校への支援の充実、就労支援の充実、教員の専門性の向上に向けた取り組み等による特別支援教育の強化充実を図る。

- ①市町村の就学相談体制の整備に向けた就学相談コーディネーターの派遣
- ②一人一人の教育的ニーズに応じた合理的配慮の提供に向け、専門的な指導助言を行う小中学校巡回指導員、高等学校巡回指導員各2名を配置
- ③就労先開拓に向けた特別支援学校就労コーディネーター2名及び職場定着に向けた障害者就労サポーター1名を配置
- ④「免許法認定講習」を活用した特別支援学校教諭免許状取得による専門性向上
(県立学校課)

・ **特別支援学校教諭免許状取得推進事業（国委託事業）** [2,000千円]

特別支援学校教諭免許状の取得に必要な単位を集中開講し、現職教員の資質向上を図る。
(教職員課)

・ **富山型デイサービス・特別支援学校連携事業** [258千円]

特別支援学校と、特別支援学校在籍児童生徒が利用している富山型デイサービス及び関係部局が連携を深めることにより、特別支援学校在籍児童生徒の共通理解を図る。

・ **特別支援学校医療的ケア体制整備事業** [26,143千円]

日常的に医療的ケアを必要とする児童生徒が在籍する県立特別支援学校への看護師配置を引き続き行うとともに、新たに市立特別支援学校への看護師配置に係る助成を行うことにより、児童生徒が健康で安全に学校教育を受けることができる環境を整備する。

・ **学齢超過者への訪問教育実施事業** [351千円]

障害のため義務教育を猶予・免除された者のうち、希望者に訪問による教育機会を提供する。

・ **特別支援学校通学運営** [192,378千円]

特別支援学校に通学する児童生徒の安全確保や遠距離通学に伴う負担軽減、保護者の送迎に対する負担軽減を図るため、通学バスを運行する。
(県立学校課)

(3) 特別支援学校の整備推進

・ **特別支援学校の改築、修繕等** [714,443千円]

特別支援学校（富山総合支援）の改築、校舎等の修繕、教育設備の整備などを進める。
(教育企画課)

4 人権や思いやりの心を大切にする教育の推進

児童生徒一人ひとりが、人間としてかけがえのない存在であることを自覚し、いじめや偏見・差別をなくし、互いに尊重し合い、好ましい人間関係を築いていこうとする心と態度を育成する。

(1) 人権教育に関する研修内容の充実や指導者の育成

- ・ **人権教育研究推進事業(国委託事業)** [200千円] [P. 11にも記載]
学校における人権教育に関する指導方法の改善・充実のため、モデル校を指定し、実践的な研究を行う。 (小中学校課)
- ・ **人権教育総合推進事業** [1,890千円] [P. 11にも記載]
人権教育に関する研修会を開催するとともに、啓発資料を作成・配布し、人権尊重についての認識をさらに深めるよう努める。 (生涯学習・文化財室)

(2) 命を大切にする心や思いやりの心を育てる学習機会の充実

- ・ **いのちの教育総合支援事業(国委託事業)** [1,487千円] [P. 10にも記載]
いのちの先生の派遣やいのちの教育講演会の開催、メッセージカードの活用等を通して、学校と家庭が一体となった、いのちの教育の推進を支援する。
- ・ **道徳教育総合支援事業(国委託事業)** [P. 11に事業概要]
- ・ **とやまの子ども 夢・ふるさと発見事業** [6,000千円] [P. 22にも記載]
「富山で学ぶ・働く・結婚する・産み育てる・暮らすなど、富山の良さを知る」生徒が増加するように、ふるさと教育を含めたライフプラン教育について、小・中・高の各段階が連携しながら体系的に進める。 (小中学校課)
- ・ **とやまの高校生ライフプラン教育充実事業** [4,807千円]
富山で働き子育てする良さと自らの生き方に関する小冊子の活用や、赤ちゃんふれあい体験、産婦人科医等の特別授業を支援することにより、ライフプラン教育の普及・充実を図る。 (県立学校課)

Ⅲ 学校、家庭、地域で取り組む子どもの成長支援

基本施策の目標：

子どもたちが、虐待・いじめなどの人権侵害を受けることなく、健やかに成長しているとともに、学校、家庭、地域の連携・協力のもと、安全・安心な教育環境の中で、基本的な生活習慣や社会性を身につけ、豊かな人間性を育てていること。

1 子どもの健全な育成と地域の教育力の充実

子どもや若者が健全で心豊かに育つよう、地域の環境整備に努めるとともに、地域活動を通じて社会性を身につけ豊かな心を育む地域の教育力の充実に努める。

(1) 子どもの意見発表の機会づくり、青少年健全育成運動の推進

- ・ **子どもとやま県議会事業** [1,011千円]

子どもたちの代表40人が、県議会議事堂にて、身近で学んだことや体験したことを題材に、将来の富山県や日本、世界について、感性あふれる意見や夢のある提言を発表する。

- ・ **高校生とやま県議会事業** [930千円]

高校生の代表40人が、富山県のよりよい未来を創るための意見交換や議会体験等を通して、政治意識や社会参画意識を高める。

- ・ **富山県青年議会事業** [500千円]

各市町村や青年団体等から推薦された青年議員40人が、よりよい県政の方向性等について若者の視点で学習してきた成果を生かし、県当局に質問や提案をする。

- ・ **主権者教育啓発活動支援事業** [354千円]

富山県高等学校PTA連合会の主権者教育啓発冊子作成への支援

- ・ **子どもほっとライン事業** [1,354千円] [P.11にも記載]

電話や電子メール等により子どもたちの悩みや質問に応える相談活動を行う。

- ・ **青少年自然の家の運営** [68,206千円]

自然環境の中での集団生活を通じて、心身ともに健全な青少年の育成を図るため、呉羽青少年自然の家及び砺波青少年自然の家を運営する。

- ・ **立山荘の運営** [8,388千円]

県内小学校等による集団立山登山や観光客の宿泊・休憩施設として立山荘を運営する。
(生涯学習・文化財室)

(2) 学習・遊び・体験活動や地域住民との交流活動の推進

- ・ **土曜学習モデル事業** [16, 271千円] [P. 3にも記載]
土曜日を活用して授業や幅広い学習活動を行うモデル事業を実施し、効果や課題を引き続き検証し、土曜授業及び土曜学習のあり方を研究する。（教育企画課）
- ・ **中学校放課後学習支援推進事業** [5, 259千円] [P. 3にも記載]
希望する中学生を対象に、放課後や週末等に学校の余裕教室等を活用して、大学生や教員OBなど地域住民の指導による学習支援を実施する。
- ・ **放課後子ども教室推進事業** [25, 364千円]
放課後や週末等に学校の余裕教室等を活用し、地域の方々の参画を得て、子どもたちに学習や様々な体験・交流活動の機会を定期的・継続的に提供する。
- ・ **公民館親子で高志の国探検事業** [2, 500千円] [P. 22、24にも記載]
幼児から中学生を対象に、公民館による子どもたちの身近なふるさと学習や自然体験を推進する。（生涯学習・文化財課）

2 家庭の教育力の向上

学校、家庭、地域、企業等が連携し、家庭の教育力の向上を図るとともに、子どもの望ましい生活習慣の定着に向けた取組みを推進する。

- ・ **とやま親学び推進事業** [3, 894千円]
 - ・ とやま親学び推進協議会の設置
とやま親学び推進協議会を設置し、とやま親学び推進リーダー等を養成・配置することにより、親学びを推進する。
 - ・ 「親学び講座」の開催
「親学び講座」の受講対象者の範囲を乳幼児期の親に拡充する。
 - ・ とやま親学び企業内啓発講座
経済団体等と連携して、企業において家庭教育講座を開催する。
- ・ **家庭教育総合相談事業** [5, 399千円]
子育て情報ホームページ「子育てネッ！とやま」による情報提供や、電話相談やカウンセリング、電子メール等を活用した家庭教育に関する総合的な相談体制を整備する。
- ・ **家庭教育かわら版事業** [3, 000千円]
しつけや望ましい生活習慣、親子のふれあいなどの家庭教育に関する情報紙「ほっとタイムス」を年2回発行し、幼稚園・保育園児から小学校2年生までの保護者等に配布する。

- ・ **子どもの読書活動推進事業** [2,210千円] [P.3にも記載]
家庭・地域・学校における子どもの自主的な読書活動を推進する。
(生涯学習・文化財室)
- ・ **「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業** [P.12に事業概要]
(保健体育課)

3 児童等の安全の確保

市町村、学校、家庭、地域、関係団体等と連携して、子どもの見守り活動や安全教育、不審者情報等の共有化などを推進することにより、児童生徒等の安全を確保する。

また、体育館の天井落下防止対策に取り組むなど防災対策を図るとともに、防災教育の推進やその普及啓発を図る。

(1) 学校における安全対策及び防災教育の推進

- ・ **子どもの登下校安全対策推進事業** [1,912千円]
登下校時等の子どもの安全を確保するため、スクールガード・リーダーを配置するとともに、子どもの見守り活動に対して支援する。
- ・ **防災教育を中心とした実践的安全教育総合支援事業（国委託事業）** [6,000千円]
緊急地震速報等を活用した防災教育事業と通学路の交通安全対策事業を統合し、防犯を含めた学校安全に積極的に取り組む学校を支援する。
- ・ **防災・防犯教育指導者講習会の開催（国委託事業）** [262千円]
学校の実践的な安全教育、防災教育の充実を図るため、教職員等を対象として実施する。
(保健体育課)

(2) 学校施設の防災対策等の推進

- ・ **県立学校体育館の天井落下防止対策事業** [846,066千円] [P.21にも記載]
(教育企画課)

IV 社会の変化と多様なニーズに対応した高校等の教育環境の充実

基本施策の目標：

様々なニーズに対応した教育環境の整備が進められ、子どもたちが未来に希望を持って、魅力ある教育を受けられていること。

1 県立学校の教育環境の整備・充実

教育熱心な県民性、優れた教育実践、豊かな自然や文化に恵まれた教育環境などの特性を活かした富山の伝統ある教育力の継承とその発展・創造を図る。

また、社会の変化や生徒・保護者のニーズ等に対応した高校教育の一層の充実を図るとともに、学校運営の改善や教育施設環境の整備等を推進する。

(1) 県立学校教育振興計画の推進

- ・ **県立学校教育振興計画の推進** [600千円]
「県立学校教育振興計画 基本計画」に基づき、生徒の学習環境の整備等を着実に推進するために必要な施策を実施する。
- ・ **県立学校整備等に関する検討** [1,000千円]
将来展望に立った高校教育の課題、中学校卒業生数の動向、生徒・保護者のニーズ等を考慮した魅力ある県立高校整備等について検討する。
- ・ **高大連携未来を拓く人材育成事業** [P. 14に事業概要] (県立学校課)

(2) 学校運営の改善

- ・ **とやま型学校評価システムの推進**
小・中学校の教育活動についての的確に評価を行い、その結果を公表する「とやま型学校評価システム」を全公立小・中学校において実施する。併せて、学校評議員制度の導入促進を図る。(小中学校課)
- ・ **学校評価の推進**
学校の教育活動についての的確に評価を行い、その結果を公表する学校評価を全県立学校で実施するとともに、その充実を図る。
- ・ **学校評議員事業** [503千円]
学校評議員制度を全県立学校で実施する。
- ・ **学びの体験オープンハイスクール事業** [P. 14に事業概要] (県立学校課)
- ・ **とやま学校多忙化解消推進会議の開催** [P. 6に事業概要] (教職員課)

(3) 県立学校の整備推進

- **高等学校建設事業** [258,415千円]
高岡工芸高校（機械科棟）の外構工事等
- **県立学校体育館の天井落下防止対策事業** [P.19にも記載]
- **学校修繕費（全日制・定時制）** [487,732千円]
校舎等の修繕、防災対策等
- **科学技術教育設備充実費** [243,030千円]
校内LAN整備、産業教育設備整備等 （教育企画課）

(4) 高校生の修学支援

- **高等学校等就学支援金等** [2,061,252千円]
高等学校等の授業料無償化制度の見直しに伴う支援として、一定の収入額（年収910万円程度）未満の世帯に「就学支援金」等を支給する。（平成26年度入学生から）
また、高校等を中途退学した者が再び高校で学び直す場合に、「学び直しの支援」として、就学支援金支給期間経過後も卒業までの間（最長2年）継続して授業料の支援を行う。
- **公立高等学校奨学のための給付金事業** [162,324千円]
授業料以外の教育費負担を軽減するため、公立及び国立の高校等の低所得世帯の生徒に対して「奨学のための給付金」を支給する。（平成26年度入学生から）
（生活保護世帯：32,300～52,600円、その他の低所得世帯の第1子：59,500～67,200円、第2子以降：129,700～138,000円、通信制：36,500～38,100円）
- **奨学資金事業の実施** [75,165千円]
経済的理由で修学が困難な高校生等に対し奨学資金の貸与を行う。
（県立学校課）

V ふるさとを学び楽しむ環境づくり

基本施策の目標：

子どもや県民一人ひとりが、ふるさとの自然、歴史・文化、産業等について学び、理解を深めることにより、ふるさとへの誇りと愛着を育んでいること。

1 学校におけるふるさと学習の推進

子どもたちの郷土の自然、歴史や文化、産業、先人の英知や偉業、郷土の食文化等への理解を深め、ふるさとを思う心と、広い視野に立って社会に貢献していこうとする態度を育む取組みを推進する。

- ・ **とやまの子ども 夢・ふるさと発見事業** [P. 16に事業概要]
- ・ **ふるさととやまの自然・科学探究推進事業** [P. 3に事業概要]
- ・ **郷土に対する理解や愛着心の育み**
社会科や道徳の時間における郷土の偉人や歴史、産業に関する学習活動、総合的な学習の時間や特別活動における伝統文化の伝承活動等を促進する。(小中学校課)
- ・ **高校生郷土史・日本史学習教材活用事業** [4,972千円]
全ての県立高校において、補助教材を用いた郷土史・日本史学習を行うとともに、補助教材の効果的活用に関する研修を実施する。また、教師用指導資料を作成する。
(県立学校課)
- ・ **「ふるさとの優れた先人に学ぶ」作文コンクールの実施** [944千円]
小学校5、6年生を対象に作文コンクールを実施し、本県ゆかりの偉大な先輩たちの足跡を学び、夢に向かってチャレンジする子どもたちの育成を目指す。
(教育企画課)
- ・ **「高志の国文学」情景作品コンクールの実施** [1,229千円]
中高生を対象にふるさと文学を通して心に浮かぶ情景や心情を文芸や美術、写真で表現する作品を募集し、「ふるさと文学」に親しみ、郷土を一層深く理解しようとする機運を高める。
(生涯学習・文化財室)

2 家庭、地域、企業等におけるふるさと学習の振興

家庭、地域、企業等が一体となって、県民ぐるみで、ふるさとの自然や歴史、暮らし、産業等を学び、親しむ機会を充実するとともに、県民が連帯感を持ち、ふるさと富山に誇りと愛着を育む取組みを推進する。

- ・ **公民館親子で高志の国探検事業** [P. 18に事業概要]

- ・ **ふるさと文学啓発事業** [817千円] [P. 24にも記載]
高志の国文学館等と連携し、ふるさと文学について学びを深めることができる講座、ボランティア育成講座、ふるさと文学等に関する上映会を開催する。
(生涯学習・文化財室)

3 伝統文化の保存・継承

富山らしい魅力ある地域資源を発掘し、さらにその価値を高め、新しい魅力の創造につなげるなど、ふるさとへの誇りと愛着を抱きながら魅力ある地域づくりを進めようとする、地域や県民主体の取組みを促進する。

(1) 伝統文化の魅力の発信

- ・ **世界文化遺産登録推進事業** [13,785千円]
ユネスコ無形文化遺産登録に向けたPR事業及び資産の保存修理事業に対して支援する。
- ・ **「富山県デジタル文化財ミュージアム」の運営**
ホームページで県内の優れた文化財の魅力を発信する。(生涯学習・文化財室)

(2) 国・県指定文化財の保存修理等の推進

- ・ **国・県指定文化財の保存修理事業への支援** [88,400千円]
国宝 瑞龍寺、金屋町の保存修理、五箇山の合掌造り建物の屋根葺き替えなど
- ・ **国指定重要文化財勝興寺の本坊等の保存修理（大広間など）事業への支援**
[30,000千円]
- ・ **城端別院「善徳寺本堂」緊急震災対策事業への支援** [24,000千円]
建立から250年を経て老朽化が著しい県指定文化財「善徳寺本堂」について、緊急的な耐震補強工事に対する支援を行い、貴重な文化財建造物の保存・継承を図る。
(生涯学習・文化財室)

(3) 伝統文化を保存・継承する人材の育成・確保

- ・ **いきいき文化財博士ネットワーク事業** [88千円]
文化財ボランティアの活動の充実と後継者の育成を図り、身近な文化財に対する愛護意識を醸成する。
- ・ **わくわく古代チャレンジ2016事業** [2,000千円]
地域の遺跡からの出土品を活用した体験学習会や考古学講座の開催などを通して、子どもたちのふるさとの歴史や文化を愛する心を醸成する。
(生涯学習・文化財室)

VI 生涯をととした学びの推進

基本施策の目標：

すべての世代の県民が、それぞれの目的、ニーズや社会の新たな課題に応じて、自由に学習の機会や場を選択して学ぶことができること。

1 多様な学習活動の支援

生涯学習講座の開催や、ICT（情報通信技術）を活用した在宅学習機会の充実など、ライフステージに応じて県民一人ひとりが多様な学習機会を享受できるよう支援する。

- ・ **県民カレッジ本部の運営** [27,450千円]
カレッジ自遊塾、夏季講座等の開催
- ・ **県民カレッジ地区センターの運営** [35,666千円]
- ・ **富山県映像センターの運営** [4,981千円]
- ・ **公民館親子で高志の国探検事業** [P.18に事業概要]
- ・ **ふるさと文学啓発事業** [P.23に事業概要]
- ・ **青少年教育、女性教育、成人教育等の普及啓発を实践する社会教育団体の支援**
[32,371千円] (生涯学習・文化財室)

2 県民の学習を支える基盤整備

県民にとって身近な学習機会に関する情報提供の充実や、学習成果を地域づくりなどに活用できる環境の整備を進める。

- ・ **とやま学遊ネットの運用** [11,401千円]
生涯学習情報のリアルタイムの提供、双方向化等内容を充実する。
とやま公民館学遊ネットによる、公民館からの地域情報発信を支援する。
- ・ **県立図書館のサービス向上と利用促進** [78,130千円]
- ・ **ふるさと文学啓発事業** [P.23に事業概要] (生涯学習・文化財室)

Ⅶ 元気を創造するスポーツの振興

基本施策の目標：

県民一人ひとりが、それぞれの体力や年齢、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができるとともに、本県の選手が全国や世界の檜舞台で活躍していること。

1 県民がスポーツに親しむ環境づくり

全国スポーツ・レクリエーション祭（スポレクとやま2010）開催の成果を活かし、誰もが気軽にスポーツに親しむことができる環境づくりを推進するとともに、地域における指導者などスポーツを支える人材の養成や効果的な活用に努める。

(1) スポーツへの参加を促す機会づくりの推進

- ・ **「富山マラソン2016」の開催** [85,720千円]
スポーツの振興や新たな富山県の魅力の創造、交流人口の拡大を目的として、2015大会に引き続きマラソン大会を開催
- ・ **世界少年野球大会開催事業** [20,000千円]
国内外15カ国・地域、約350名の子供たちが富山県に集い、野球教室や交流試合、交流行事等を通じ国際理解を深める。
- ・ **富山県スポーツフェスタの開催** [11,425千円]
子どもから高齢者まで、トップアスリートからスポーツ・レクリエーション愛好者までの幅広いスポーツ志向に対応した、県主催の県内最大規模の総合的なスポーツ大会である富山県スポーツフェスタを開催する。
- ・ **元気とやまスポーツライフサポート事業（生涯スポーツ）** [4,930千円]
対象年齢に応じた運動教室や体験教室を開催し、成人のスポーツ実施率向上や健康寿命の延伸を目指す。
- ・ **元気とやまスポレク推進事業** [1,980千円]
県内4地区で順次、スポレク種目等の交流大会を開催する。
- ・ **元気とやまウォークラリーの開催** [1,500千円]
- ・ **県民歩こう運動推進大会の開催** [3,030千円]
子どもから高齢者まで、県民が一体となって、運動習慣の定着、体力の向上を図ることを目的とするウォーキングイベントを県内4か所で実施する。

(知事政策局所管事業)

※枠で囲まれた事業等は、
知事政策局所管分

- ・ **全国的・国際的大会開催への支援** [1,800千円]
- ・ **プロ連携健康スポーツ推進事業** [H27.2月補正 8,000千円]
県内3プロスポーツチームと連携し健康づくりイベント等を実施
- ・ **プロ直伝!とやま夢づくりスポーツ塾開催事業** [2,000千円]
プロスポーツチームによる子ども対象のスポーツ教室の開催
(知事政策局所管事業)

(2) 総合型地域スポーツクラブの育成

- ・ **富山県広域スポーツセンターの運営** [4,918千円]
専任指導者による巡回指導や研修会の開催により総合型地域スポーツクラブの運営をサポートする。
- ・ **クラブの連携促進のため、県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会等を支援**
(知事政策局所管事業)

(3) スポーツを楽しむ環境づくり

- ・ **2020東京オリンピック・パラリンピックとやま戦略事業** [3,300千円]
2020東京オリンピック・パラリンピックの選手団の合宿誘致や選手強化、スポーツ環境整備の検討
- ・ **県営スポーツ施設の利用促進** [475,267千円]
- ・ **県営スポーツ施設の整備** [250,000千円]
- ・ **県立学校の体育館、グラウンド等の地域住民への開放** [5,174千円]
(知事政策局所管事業)

2 学校等における体育・スポーツの充実

たくましい心と体を持った子どもを育成するため、学校や家庭、地域が一体となった、児童生徒の運動の習慣化や体力向上の取組みを推進するとともに、中学・高校の運動部活動の活性化を図る。

(1) 望ましい生活・運動習慣の定着と体力向上の推進

- ・ **元気とやまスポーツライフサポート事業(学校教育)** [462千円] [P.12にも記載]
幼稚園教諭及び保育士を対象に「幼児の運動(遊び)指導研修会」等の開催を支援し、指導力の向上を図ることで、幼児期からの運動好きな子供の育成と運動習慣の定着を図る。

※枠で囲まれた事業等は、
知事政策局所管分

- ・ **とやま元気っ子育成推進(みんなでチャレンジ3015)事業** [2,583千円]
 [P.12にも掲載]
 幼児期からの体力向上を図るプログラムに基づいた体力づくりノートを作成し、小学生に配布する。
- ・ **「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業** [P.12に事業概要]
 (保健体育課)

(2) 学校体育の充実や運動部活動の活性化

- ・ **武道指導者資質向上支援事業(国委託事業)** [3,259千円] [P.30にも記載]
 各校で実施している武道の授業に地域の人材を派遣するとともに、教員の指導力の資質向上を図る。
- ・ **スポーツエキスパート活用推進事業** [16,103千円] [P.12、30にも記載]
 県立学校の運動部活動に地域の優れたスポーツ指導者をテクニカルエキスパート、トレーニングエキスパートとして派遣する。
 また、市町村が行う中学校へのスポーツエキスパート派遣についても支援する。
- ・ **学校体育活動サポート事業** [1,531千円] [P.12、30にも記載]
 小・中学校の体育の授業において、地域人材の活用や大学との連携等により、運動好きな子どもを育成し体力の向上を図る取組みを支援する。
- ・ **「環日本海インターハイ親善交流大会」への選手団派遣** [4,753千円]
 中国遼寧省で開催予定の、富山県、中国遼寧省、韓国江原道、ロシア沿海地方の高校生のスポーツ交流大会に選手団を派遣する。
- ・ **全国大会出場選手に対する支援** [39,050千円] (保健体育課)

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業 [P.28に事業概要]
 (知事政策局所管事業) |
|---|

3 全国や世界の檜舞台で活躍できる選手の育成

ジュニア期から個人の特性や発育発達段階に応じて強化に取り組む一貫指導体制を推進するなど、全国や世界の檜舞台で活躍できるトップアスリートの育成を目指した強化施策の再構築や強化拠点の再整備を図るとともに、トップアスリートの活躍を県民総ぐるみで応援する環境づくりを推進する。

(1) ジュニア期から強化に取り組む一貫指導体制の推進

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 東京オリンピックを目指すジュニアアスリート育成サポート事業 [3,000千円]
 年代別日本代表選手等の海外大会参加等の支援を行い、東京五輪に出場する本県選手の倍増を目指す。
 (知事政策局所管事業) |
|---|

※枠で囲まれた事業等は、知事政策局所管分

- ・ **2020東京オリンピック選手育成強化事業** [2, 151千円]
 2020年東京オリンピック競技大会に、一人でも多くの富山県出身選手を輩出することを目的し、本県の若い選手達の活躍が期待される競技への強化を全面的に推進し、競技力の向上を図るとともに、継続した指導体制を確立し「富山県のお家芸種目」となるよう支援する。
- ・ **未来のアスリート発掘事業** [5, 000千円]
 スポーツ能力に優れた児童を見出し、競技団体、学校、家庭等と連携を図りながら、将来のスポーツ界を担う人材の育成をサポートする。
- ・ **元気とやまスポーツ道場開催事業** [18, 000千円]
 拠点スポーツ施設等を活用した練習会等に加えて、県内合宿や県外遠征の実施により、競技ごとに豊かな素質を持つ中・高校生の長期的な育成・強化活動の充実を図る。(18競技)
- ・ **中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業** [3, 000千円] [P. 27にも掲載]
 運動部活動顧問の指導力向上や部活動運営の支援、本県スポーツの競技力の向上と運動部活動の一層の充実を図るため、スーパーコーチ（全国大会で優勝等の実績がある指導経験豊かなスポーツ指導者）を派遣する。
- ・ **世界で活躍できる選手を育成するための一貫指導体制の確立**
- ・ **中・高校生・成年の合同合宿や長期合宿遠征等の強化活動に対する支援**
 (知事政策局所管事業)

(2) 主力競技等の重点強化

- ・ **県民の関心の高いサッカー、野球や駅伝の強化** [15, 000千円]
 重点強化種目の3競技について、一貫指導体制に基づく効果的な強化策を実施する。
- ・ **富山県スポーツ選手重点強化プロジェクトの推進** [6, 067千円] [P. 30にも記載]
 県スポーツアドバイザーを委嘱し、本県スポーツ指導者の意識改革や、トップアスリートの育成・強化に的を絞った競技力向上対策を図る。
 また、少年種別の重点強化モデル事業及び指導者の資質向上研修派遣事業を10競技で実施する。
- ・ **富山県駅伝競走大会の開催支援** [3, 000千円]
 (知事政策局所管事業)

※枠で囲まれた事業等は、
知事政策局所管分

(3) 総合的な強化活動の推進

- ・ **スーパートレーナー設置事業** [5,400千円]
オリンピック等で日本代表選手をサポートした経験のある専門知識を有したトレーナーの県代表選手への支援により競技力向上を図る。
- ・ **TOYAMAアスリートマルチサポート事業** [8,999千円]
スポーツ医・科学に基づく一貫した体力トレーニング体制を構築し、将来オリンピックや世界で活躍できる選手を育成する。
- ・ **トップアスリート育成・強化事業** [447千円] [P. 30にも記載]
国立スポーツ科学センター（JISS）やナショナルトレーニングセンター（NTC）との連携による、選手強化・指導者の資質向上を図る。
- ・ **国内トップレベルの指導者やスポーツ医・科学の専門家の招へい** [P. 30にも掲載]
- ・ **専門医によるメディカルチェックやスポーツ・クリニックの実施**
- ・ **競技団体の高額特殊備品購入の支援** [4,000千円]
- ・ **競技団体ごとの強化拠点の整備**
- ・ **合宿・遠征に対する支援**
- ・ **企業・地域クラブチームへの支援** [計145,100千円]
- ・ **国民体育大会への本県選手の派遣** [76,672千円] (知事政策局所管事業)

(4) トップアスリートを支援する体制づくりの推進

- ・ **富山県民スポーツ応援団トップアスリート支援事業** [10,000千円]
元気とやまスポーツ応援基金を活用し、オリンピック等で活躍が期待できる本県選手や指導者の活動を支援する。
(知事政策局所管事業)

4 スポーツを支える人材の養成と活用

地域のスポーツ活動を一層推進するため、質の高いスポーツ指導者の育成や国際大会等で活躍したトップアスリートの活用に努める。

また、スポーツ指導者とともに、県民の様々なスポーツ活動の企画や運営を支えるスポーツボランティアの必要性や意義等を啓発し、人材の確保と活用に努める。

(1) スポーツ指導者やボランティアの確保と活用

- ・ **「パスネットとやま」による指導者等の情報提供** (知事政策局所管事業)

※枠で囲まれた事業等は、
知事政策局所管分

(2) スポーツ指導者の意識改革や資質向上

- ・ **富山県スポーツ選手重点強化プロジェクトの推進** [P. 28に事業概要]
- ・ **トップアスリート育成・強化事業** [P. 29に事業概要]
- ・ **国内トップレベルの指導者やスポーツ医・科学の専門家の招へい** [P. 29にも掲載]
(知事政策局所管事業)

(3) 地域のスポーツ指導者の活用とスポーツ団体の育成・支援

- ・ **武道指導者資質向上支援事業（国委託事業）** [P. 27に事業概要]
- ・ **スポーツエキスパート活用推進事業** [P. 27に事業概要]
- ・ **学校体育活動サポート事業** [P. 27に事業概要]
- ・ **派遣スポーツ主事の全市町村への配置**
市町村の生涯スポーツ振興を支援する。
- ・ **中学校体育連盟や高等学校体育連盟への活動支援** (保健体育課)

- ・ **県スポーツ推進委員協議会の活動支援** [1, 150千円]
- ・ **中高年安全登山指導者講習会の開催** [270千円]
富山県山岳連盟等と連携し、安全登山を指導できるリーダーを養成する。
- ・ **富山県体育協会の活動支援** [82, 648千円]
- ・ **富山県生涯スポーツ協議会や加盟団体の活動支援** [8, 799千円]
(知事政策局所管事業)

(4) スポーツ顕彰制度の充実

- ・ **「元気とやまスポーツ大賞」等の授与** [664千円]
スポーツの普及・振興に尽力した個人・団体、スポーツ活動で優れた成果を収めた個人・団体を表彰する。
(知事政策局所管事業)

※枠で囲まれた事業等は、
知事政策局所管分

第2節 教育行政一般

1 富山県教育委員会

(1) 教育委員（平成28年10月11日現在）

教育長職務代理者 山崎 弘 一 委 員 米 田 猛
 委 員 町 野 利 道 委 員 村 上 美也子
 委 員 藤 重 佳代子

(2) 議決事項〈平成28年〉

*は非公開

	年月日	標 題	主務課(室)	備考
1	H28. 1. 22	技能教育施設の指定について	県立学校課	
2	H28. 1. 22	富山県立山博物館運営委員会委員任命の件	生涯学習・文化財室	*
3	H28. 2. 15	平成28年2月富山県議会定例会に付議する事案に対する意見に関する件	教育企画課	*
4	H28. 3. 10	平成28年度富山県教育委員会重点施策に関する件	教育企画課	
5	H28. 3. 10	教育職員の人事異動に関する件	教職員課	*
6	H28. 3. 22	学校教育法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する規則制定の件	教育企画課	
7	H28. 3. 22	富山県近代美術館条例施行規則等の一部改正の件	生涯学習・文化財室	
8	H28. 3. 22	博物館の登録に関する件	生涯学習・文化財室	
9	H28. 3. 22	富山県市町村立学校職員の勤務成績の評定に関する規則一部改正の件	教職員課	
10	H28. 3. 22	富山県銃砲刀剣類登録審査委員の任命の件	生涯学習・文化財室	*
11	H28. 3. 22	富山県文化財保護審議会委員の任命の件	生涯学習・文化財室	*
12	H28. 3. 22	異議申立てに係る決定に関する件	教職員課	*

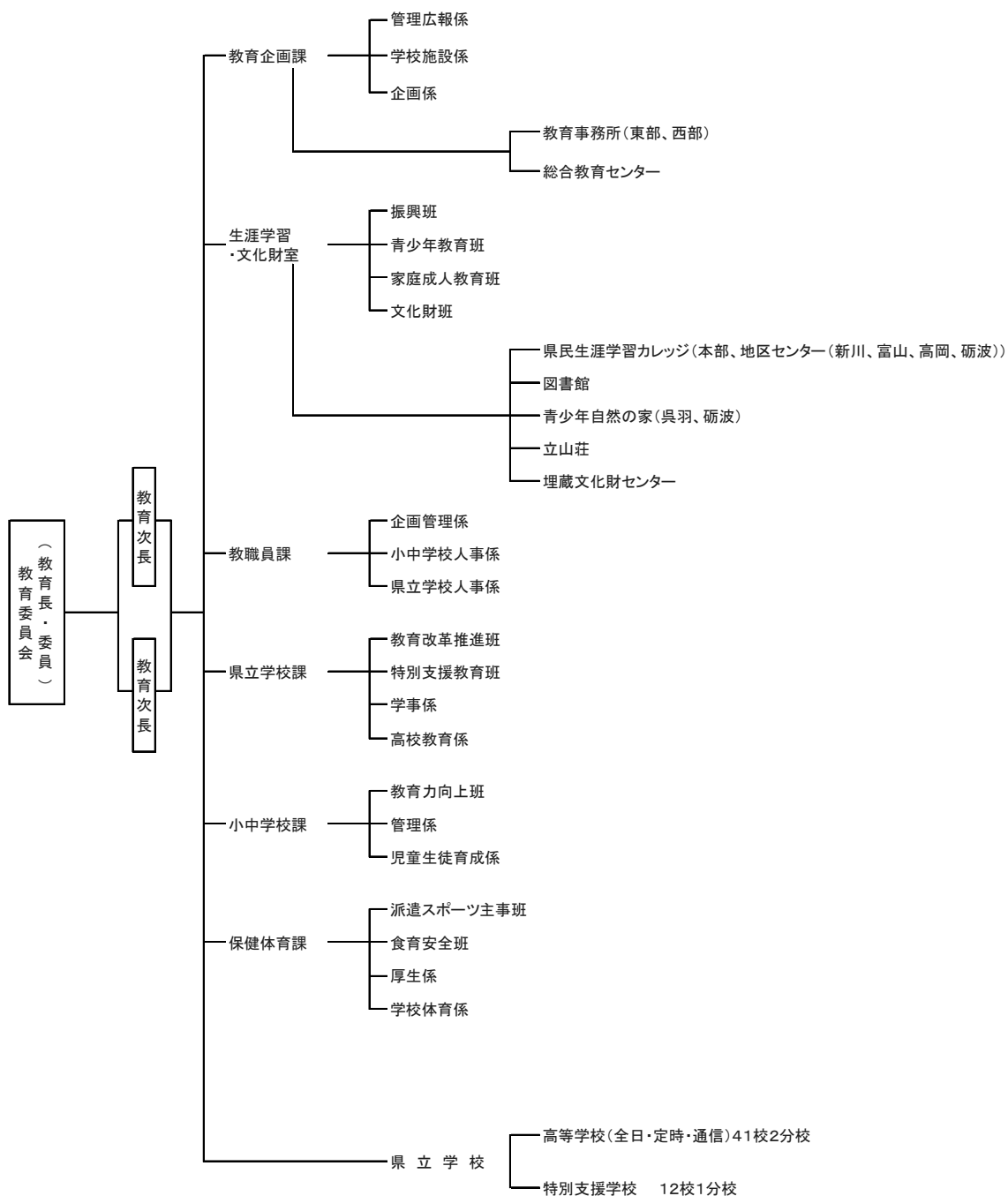
	年月日	標 題	主務課(室)	備考
13	H28. 3. 22	事務局職員の人事に関する件	教育企画課	*
14	H28. 5. 23	指定技能教育施設の廃止の件	県立学校課	
15	H28. 5. 23	指定技能教育施設における連携科目等変更の件	県立学校課	
16	H28. 5. 23	平成 28 年度富山県教科用図書選定審議会委員任命の件	小中学校課	*
17	H28. 5. 23	平成 29 年度使用義務教育諸学校用教科用図書の採択に係る 諮問事項の件	小中学校課	*
18	H28. 6. 28	富山県近代美術館運営委員会委員任命の件	生涯学習・文 化財室	*
19	H28. 6. 28	富山県水墨美術館運営委員会委員任命の件	生涯学習・文 化財室	*
20	H28. 6. 28	富山県立山博物館運営委員会委員任命の件	生涯学習・文 化財室	*
21	H28. 6. 28	富山県青少年自然の家指定管理者評価委員会委員任命の件	生涯学習・文 化財室	*
22	H28. 7. 26	平成 29 年度富山県立高等学校及び富山県立特別支援学校高 等部・幼稚部の入学者選抜日程決定の件	県立学校課	*
23	H28. 7. 26	富山県いじめ防止対策推進委員会の委員の任命の件	小中学校課	*
24	H28. 9. 30	平成 29 年度富山県立学校募集定員等の決定の件	県立学校課	
25	H28. 9. 30	平成 28 年度教育功労者等表彰の件	教育企画課	*
26	H28. 9. 30	富山県スポーツ推進審議会委員の任命に対する意見に関す る件	保健体育課	*
27	H28. 10. 20	平成 28 年度教育委員会の事務の点検及び調査結果報告書 (平成 27 年度分) の件	教育企画課	
28	H28. 10. 20	平成 29 年度富山県立高等学校入学者募集要項制定の件	県立学校課	
29	H28. 10. 20	平成 29 年度富山県立特別支援学校高等部・幼稚部入学者募 集要項制定の件	県立学校課	
30	H28. 10. 20	富山県教育委員会表彰（健康教育実践優良学校）の件	保健体育課	*
31	H28. 11. 10	富山県教育職員免許状に関する規則の一部改正の件	教職員課	

	年月日	標 題	主務課(室)	備考
32	H28. 11. 10	平成 28 年度末教員異動方針に関する件	教職員課	
33	H28. 11. 10	富山県教育委員会表彰（学校給食優良学校）の件	保健体育課	*
34	H28. 12. 19	異議申立てに係る決定に関する件	教職員課	*

2 県教育委員会行政機構

(1) 組織機構図

(平成 28 年 4 月 1 日現在)



教育委員会事務局 所管事項

【本庁（6室課）】

課名	班・係名	所管事項
教育企画課	管理広報係 学校施設係 企画係	事務局職員の人事、給与、予算、表彰、広報等 県立学校施設の整備及び管理、文教施設国補事業 教育問題研究、政策評価、調査統計
生涯学習・文化財室	振興班 青少年教育班 家庭成人教育班 文化財班	生涯学習の振興及び社会教育施設の整備・管理 青少年教育の推進、青少年団体の育成 成人・女性・家庭教育の推進、社会教育団体育成、 公民館の指導 文化財の保護、顕彰、文化財保護団体の育成
教職員課	企画管理係 小中学校人事係 県立学校人事係	学校事務職員の人事、教職員の給与、予算、研修 小中学校教育職員の人事、給与、服務 県立学校教育職員の人事、給与、服務
県立学校課	教育改革推進班 特別支援教育班 学事係 高校教育係	県立高校再編、学級編成 特別支援教育指導 授業料、育成奨学 高等学校教育指導
小中学校課	教育力向上班 管理係 児童生徒育成係	幼・小・中学校教育指導 幼稚園保育料、就学奨励 小・中・高等学校生徒指導
保健体育課	派遣スポーツ主事班 食育安全班 厚生係 学校体育係	市町村社会体育・スポーツの振興 学校の保健、安全、健康管理、学校給食の指導 教職員の福利厚生、共済組合 学校体育の指導

【出先機関及び教育機関】

機関名	所管事項・設置目的等
教育事務所（東部・西部）	小・中学校教員の人事、給与、研修、指導
県民生涯学習カレッジ （本部、新川・富山・高岡・砺波地区 センター）	生涯学習の振興、講座開設
総合教育センター	教育研究、教員研修
県立図書館	図書・記録・その他資料の収集整理保存、閲覧・貸出
青少年自然の家（呉羽・砺波）	青少年の集団宿泊訓練、野外活動の推進
立山荘	レクリエーションの振興を図る施設の提供
埋蔵文化財センター	埋蔵文化財の調査研究、収蔵及びその活用

【知事部局と共管（平成 18 年 4 月～）】

機関名	設置目的等
近代美術館	県民の美術に関する知識の普及及び教養の向上
水墨美術館	水墨画等の文化的所産の紹介による教養の向上
立山博物館	立山の自然、歴史等に関する資料の収集、保管、展示、調査研究

3 県教育事務所

県教育事務所は、県教育委員会事務局の出先機関として、東部、西部の 2 ヶ所に設置し、管内小・中学校職員の服務規程、各学校の教育指導、社会教育の指導等の業務を行っている。

その名称、位置、所管区域は次のとおりとなっている。

(平成 28 年 4 月 1 日現在)

名称	位置	所管区域
東部教育事務所	富山市	富山市、魚津市、黒部市、滑川市、朝日町、入善町、舟橋村、立山町、上市町
西部教育事務所	高岡市	高岡市、氷見市、射水市、砺波市、小矢部市、南砺市

4 市町村教育委員会

〈組織別教育委員会数〉

(平成 28 年 4 月 1 日現在)

区分	市	町	村	計
委員 5 人制	10	4	1	15
委員 3 人制	—	—	—	—
計	10	4	1	15

第3節 教育財政

＜平成28年度当初予算の概況＞

(1) 一般会計

平成28年度県予算総額は、5,582億1,652万円で、前年度と比較して23億9,983万円減少（0.4%減）している。

このうち、教育委員会所管予算額は、931億8,978万円で、前年度と比較して23億4,856万円減少し（2.5%減）、県の一般会計予算全体に占める割合は、16.7%となっている。

ア 県予算との比較

（単位：千円）

区 分	平成27年度	平成28年度	増 減	構 成 比	対前年度比	備考
県 予 算	560,616,356	558,216,520	△ 2,399,836	100.0%	99.6%	
教育委員会所管予算	95,538,352	93,189,786	△ 2,348,566	16.7%	97.5%	

イ 「項」別内訳表

（単位：千円）

区 分	平成27年度	平成28年度	増 減	構 成 比	対前年度比	備考
教育総務費	2,678,116	2,559,695	△ 118,421	2.7%	95.6%	
小学校費	33,883,083	32,642,391	△ 1,240,692	35.0%	96.3%	
中学校費	19,349,729	19,203,448	△ 146,281	20.6%	99.2%	
高等学校費	27,813,882	26,890,641	△ 923,241	28.9%	96.7%	
特別支援学校費	10,097,132	10,168,252	71,120	10.9%	100.7%	
社会教育費	1,143,565	1,224,961	81,396	1.3%	107.1%	
保健体育費	572,845	500,398	△ 72,447	0.5%	87.4%	
合計	95,538,352	93,189,786	△ 2,348,566	100.0%	97.5%	

(2) 特別会計

（単位：千円）

会 計 名	平成27年度	平成28年度	増 減	対前年度比	備考
奨学資金特別会計 （教育委員会所管分）	187,655	186,612	△ 1,043	99.4%	

第4節 表彰

1 叙勲

(1) 平成27年春の叙勲

〈教育功労〉

瑞宝小綬章 高森 勇
瑞宝双光章 吉島 雄一
瑞宝双光章 篠崎 雄
瑞宝双光章 齊藤 和夫

〈学校保健功労〉

瑞宝双光章 福井 洋
瑞宝双光章 藤村 清孝

〈スポーツ振興功労〉

旭日单光章 平井 清

〈社会教育功労〉

旭日小綬章 鹿熊 久三

(2) 平成27年秋の叙勲

〈教育功労〉

瑞宝小綬章 中山 慶一
瑞宝小綬章 久津 武司
瑞宝双光章 北川 敬
瑞宝双光章 平井 宗壽

〈学校保健功労〉

瑞宝双光章 田中 道夫
瑞宝双光章 田代 滋

2 県教育委員会表彰

(1) 文化の日を機会とする表彰（平成27年11月4日県庁4階大ホール）

〈学校教育功労者〉

本元 義明
紫藤 彰子
坂野 收
森本 清隆
笠井 年光
石戸 長克
寺井 貞次

〈学校保健功労者〉

山下 泉
小林 英人
棚田 昌俊

〈優良学校〉

富山市立榆原中学校
富山県立富山中部高等学校

〈優良教育団体〉

富山県立高岡商業高等学校
吹奏楽部

〈優良児童生徒〉

木村 優花
小倉 綾華
辻井 優里奈
有澤 翔太
清水 香帆
朝日 咲衣

〈優良教職員〉

帳山 直美
小谷内 寿信
濱本 良子
山田 和美
澤柿 教淳
高島 恭子

山岸 朋子
扇谷 由香子
松川 真弓
赤尾 仁慶
高桑 哲
窪田 俊介
古市 茂
團 千加子
中川 佳代子
山田 恭子
村上 悟
古崎 裕子
室井 康志
角間 栄作
西永 毅
廣野 泰資
惣元 博和
齊藤 和枝
西野 茂
泉澤 香
七澤 雅美

〈社会教育功労者〉

谷井 光昭
青山 芳枝

〈優良社会教育団体〉

ボーイスカウト富山第14団
一般社団法人ガールスカウト
富山県連盟第36団
入善中学校PTA
特定非営利活動法人
砺波土蔵の会

〈優良社会教育機関〉

黒部市立下立公民館

〈芸術文化功労者〉

大西 正隆
海苔 洋二
新湊曳山協議会
放生津八幡宮文化財保存会

〈優良体育・スポーツ活動推進者〉

藤澤 詩音
稲場 悠介
山本 龍太郎
室木 瑞帆
菊地 流奈
江本 拓斗
谷口 さつき
鎌田 拓弥
前田 友菜
紅谷 樹里
氷見市立西條中学校
男子ハンドボール部
上市町立上市中学校
レーシングカヌー部
(稲田直大・松崎巧実組)
富山市立北部中学校
陸上競技部男子リレーチーム
富山県立石動高等学校
女子ホッケー部
国民体育大会ボート競技
少年男子ダブルスカル富山チーム

(2) 富山県健康教育実践優良学校表彰（平成 27 年 11 月 4 日 県庁 3 階特別室）

ア 総合の部門（一いきいき富山っ子賞）

- (ア) 優良校 砺波市立庄川小学校
- (イ) 準優良校 高岡市立戸出東部小学校
- (ウ) 努力校 富山市立山田小学校 射水市立下村小学校

イ 近視予防の部門

- (ア) 優良校 入善町立飯野小学校
- (イ) 準優良校 入善町立入善小学校
- (ウ) 努力校 魚津市立住吉小学校 氷見市立上庄小学校
砺波市立鷹栖小学校

ウ よい歯の部門

- (ア) 優良校 富山大学人間発達科学部附属特別支援学校
- (イ) 準優良校 魚津市立片貝小学校
- (ウ) 努力校 立山町立新瀬戸小学校 砺波市立砺波東部小学校

(3) 富山県学校給食関係表彰（平成 28 年 1 月 20 日 富山県庁 特別室）

- ア 学校給食優良学校等 富山市立山室小学校
射水市立下村小学校

- イ 学校給食功労者 浜谷 美智代（寺家小学校 栄養教諭）
吉田 典子（横田小学校 学校栄養職員）
西村 良子（熊野小学校 調理員）

3 県表彰

(1) 県功労表彰（平成 27 年 11 月 4 日 県庁 4 階大ホール）

〈学校教育〉

松島 公裕 加藤 敏久 高瀬 泉

〈学校保健〉

青木 一登 斉藤 直太郎

〈社会教育〉

石田 修

〈文化〉

中陣ニブ流し保存会

〈スポーツ〉

徳前 啓人 岡本 仁 山中 茂 林 美涼 谷井 孝行
黒川宗一郎 稲葉 映美 浦田 樹里 中田 舞絢

(2) スポーツ部門功労者表彰（平成 27 年 11 月 20 日 県庁 3 階特別室）

〈スポーツ功労者〉

平井 芳一 橘川 謙三 高橋 源吾 寺下 行麿

〈優秀スポーツ選手・団体〉

押田 真

富山県相撲連盟富山県チーム

富山国際大学ボート部 下尾裕子・栗山咲樹組

国民体育大会相撲競技成年男子富山選抜チーム

〈優良スポーツ団体〉

レディース小杉

大沢野ウィンディーズソフトボールクラブ

中太閤山少年野球クラブスポーツ少年団

F C となみ

朝日町スポーツ少年団

(3) 特別表彰（平成 27 年 9 月 16 日 知事室）

登坂 絵莉

4 中央表彰

(1) 地方教育行政功労者表彰

（文部科学大臣表彰 平成 27 年 10 月 6 日 文部科学省講堂）

稲垣 晴彦（富山県教育委員会委員）

山本 靖（上市町教育委員会教育長）

大代 忠男（射水市教育委員会委員）

(2) 教育者表彰（文部科学大臣表彰 平成 27 年 12 月 1 日 文部科学省講堂）

山瀬 敬（魚津市立吉島小学校長）

石出 宗人（富山市立奥田中学校長）

國香 正稔（富山県立魚津高等学校長）

(3) 優秀教員表彰（文部科学大臣表彰 平成 28 年 1 月 18 日 メルパルクホール）

横山 美智子 高岡市立中田小学校

練合 桂子 南砺市立城端小学校

坂田 和彦 氷見市立朝日丘小学校

下村 美貴子 射水市立小杉小学校

朝倉 美音子	黒部市立鷹施中学校
扇澤 文夫	南砺市立井波中学校
番土 隆	富山県立高岡工芸高等学校
武田 浩司	富山県立富山商業高等学校
山本 正樹	富山県立富山商業高等学校
増田 朋宏	富山県立富山視覚総合支援学校

(4) 産業教育功労者表彰

(産業教育振興中央会表彰 平成 27 年 11 月 6 日県庁 4 階大ホール)

金岡 トモコ	富山県家庭科教育振興会	前会長
吉岡 隆一郎	富山県商業教育振興会	前会長
清水 秀夫	富山県立滑川高等学校	教頭
松倉 均	富山県立にいかわ総合支援学校	教頭
酒井 晶代	富山県立高志支援学校	教頭
山本 明	富山県立滑川高等学校	教諭
上野 榮作	富山県立滑川高等学校	教諭
石田 泰隆	富山県立富山工業高等学校	教諭
稲沢 広三	富山県立富山工業高等学校	教諭
福岡 良仁	富山県立小矢部園芸高等学校	教諭
北元 洋	富山県立小矢部園芸高等学校	教諭
種五 作夫	富山県立滑川高等学校	教諭
道音 澄夫	富山県立中央農業高等学校	教諭
宮脇 登	富山県立志貴野高等学校	教諭
白岩 康祐	富山県立志貴野高等学校	教諭
熊野 順子	富山県立入善高等学校	教諭
五十井 美由紀	富山県立富山いずみ高等学校	教諭
加賀谷 恵子	富山県立南砺福野高等学校	教諭
若林 欣史	富山県立志貴野高等学校	教諭
奥田 順子	富山県立となみ野高等学校	教諭
桐井 優子	富山県立水橋高等学校	教諭
目黒 順子	富山県立富山南高等学校	教諭
山崎 聡	富山県立小杉高等学校	実習教諭
野村 利和	富山県立中央農業高等学校	実習教諭
関口 富男	富山県立魚津工業高等学校	実習教諭
松田 三代志	富山県立富山視覚総合支援学校	実習教諭
金森 智子	富山県立高岡支援学校	実習助手

(5) 生涯スポーツ功労者及び生涯スポーツ優良団体表彰

(文部科学大臣表彰 平成 27 年 10 月 9 日 文部科学省講堂)

〈生涯スポーツ功労者〉

中村 一生 (富山県パワーリフティング協会参与)

貫田 昭紀子 (富山県ママさんバレーボール連盟顧問)

永井 彰 (富山県ボクシング連盟副会長)

金子 堅太郎 (新湊カモンスポーツクラブ理事長)

市田 寛 (富山市スポーツ少年団副本部長)

〈生涯スポーツ優良団体〉

魚津ラグビーフットボールクラブ (魚津市)

福光ソフトテニススポーツ少年団 (南砺市)

城端綱引クラブ (南砺市)

小矢部市スポーツ少年団 (小矢部市)

(6) スポーツ推進委員功労者表彰

(文部科学大臣表彰 平成 27 年 11 月 12 日 愛媛県武道館)

山田 純一 (砺波市)

飯作 幹子 (入善町)

(7) 学校保健及び学校安全に関する表彰

(文部科学大臣表彰 平成 27 年 12 月 3 日 愛媛県ひめぎんホール)

学校保健 岩城 進 [学 校 医] (滑川市)

宮林 紀子 [学校薬剤師] (富山市)

学校安全 氷見市立海峰小学校

学校安全ボランティア活動奨励賞 出町小学校通学路見守り隊

本江子ども見守り隊

(8) 学校給食表彰

(文部科学大臣表彰 平成 27 年 11 月 5 日 高知県立県民文化ホール)

学校給食優良学校等

小矢部市立石動中学校

(9) 子どもの読書活動に関する表彰

(文部科学大臣表彰 平成 27 年 4 月 23 日 国立オリンピック記念青少年総合センター)

〈子どもの読書活動優秀実践図書館〉

立山町立立山図書館

〈子どもの読書活動優秀実践団体〉

虹の会

〈子どもの読書活動優秀実践校〉

黒部市立三日市小学校

砺波市立庄川小学校

富山県立伏木高等学校

(10) 優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる表彰

(文部科学大臣表彰 平成 27 年 12 月 3 日 文部科学省)

魚津市 加積子ども教室

砺波市 庄川子どもわくわく教室

(11) 地域文化功労者表彰

(文部科学大臣表彰 平成 27 年 11 月 18 日 文部科学省)

土蔵造りのある山町筋まちづくり協議会

(12) 優良 PTA

(文部科学大臣表彰 平成 27 年 11 月 19 日 ホテルニューオータニ)

射水市立放生津小学校父母と先生の会

(文部科学大臣表彰 平成 27 年 8 月 20 日 岩手産業文化センター)

富山県立八尾高等学校井泉会

(文部科学大臣表彰 平成 27 年 8 月 8 日 名古屋国際会議場)

富山市立呉羽幼稚園ありのみ会

(13) 優良公民館表彰

(文部科学大臣表彰 平成 28 年 3 月 3 日 文部科学省)

氷見市窪公民館

立山町立新瀬戸公民館

(14) 視聴覚教育・情報教育功労者表彰

(文部科学大臣表彰 平成 27 年 9 月 11 日 東海大学校友会館)

中村 啓志 (富山県視聴覚教育協議会 副会長)

(15) キャリア教育優良学校

(文部科学大臣表彰 平成 27 年 12 月 17 日 国立オリンピック記念青少年総合センター)

富山県立富山商業高等学校

富山県立中央農業高等学校

第5節 広報広聴活動

1 広報資料

平成27年度は、「教委だより」等による独自活動のほか、広報課との協力による広報活動、記者クラブを通じての情報提供等を行った。

県教育委員会の主な広報資料は下記のとおり。

- (1) 教委だより 県教育の現況、関係事業の案内及び報告等。隔月に発行。
小・中・高・特別支援学校の教職員及び教育関係機関に配布。
A4判、8p、1回11,000部
- (2) 教育要覧 県教育の事業実績、参考資料等。年1回発行。A4判、229p
※18年度から県ホームページで掲載（情報公開窓口、県立図書館は製本版を配置）
- (3) 富山県の教育 県教育の現況を、図表・グラフ等により紹介。11月発行。
市町村教委、県立学校、教育関係機関等に配布。
A4判、8p、中とじ、1,000部。
- (4) 福利とやま 福祉事業の紹介、結果報告等。年4回発行。
小・中・高・特別支援学校の教職員及び県教委事務局職員に配布。
A4判、平均12p、1回9,300部

2 県の広報媒体の利用

一般県民に対する広報活動は、県の広報媒体を利用して行っている。

- ・新聞広報「県からのお知らせ」（毎月2～3回土曜日朝刊）
- ・広報紙「県広報とやま」（各世帯配布。4、6、8、10、1月の年5回）
- ・タウン誌広報「タウン情報とやま」（年5回）
- ・フリーペーパー広報「02」「minto」「ふみたん」（年5回）
- ・テレビ放送「こんにちは富山県です」（北日本放送 毎週土曜 朝15分）
「元気とやま みんなのクイズ！」（富山テレビ放送 毎週土曜 昼15分）
「とやまメモロナイト」（チューリップテレビ 毎週日曜 夜3分）
- ・ラジオ放送「元気とやま情報スクエア」（FMとやま 毎週月～金曜朝5分 ㊦夕方）
（※ 毎月最終金曜は、「知事の県政ざっくばらん」 10分）
- ・お知らせ（パブリシティ）テレビ・ラジオ各局、ケーブルテレビ各局、コミュニティFM各局

第6節 奨学事業

1 県の奨学事業

(1) 富山県奨学資金

貸与条例に基づき、有為な人材の育成を図るため、経済的理由のために修学困難で、かつ優れた者に無利子で奨学資金を貸与している。

貸与金の返還方法は、卒業後6カ月の措置期間を含めて10年6カ月の期間内に年賦又は半年賦で返還する。

ア 貸与月額

(平成27年度)

学校種別	国公立区分	通学区分	1年(円) (H27入学)	2年(円) (H26入学)	3年(円) (H25入学)	4年(円) (H24入学)	5年(円) (H23入学)	6年(円) (H22入学)
高等学校 特別支援学校高等部 中等教育学校後期課程 専修学校高等課程	国立	自宅	18,000					
		自宅外	23,000					
	公立	自宅	30,000					
		自宅外	35,000					
高等専門学校 (4年次より貸与月額増)	なし	なし	18,000			44,000		
大学 (短期大学を含む)	なし	自宅	45,000					
		自宅外	51,000					
専修学校専門課程	なし	なし	44,000					

イ 奨学生採用状況

(平成28年3月31日現在)

区分		年度						
		21	22	23	24	25	26	27
大 学	志願者数	101	78	80	59	45	51	40
	採用者数	57	54	52	31	27	28	27
高 校 (高専を含む)	志願者数	153	124	117	112	101	102	81
	採用者数	140	115	112	109	98	97	80
専修学校	志願者数	19	23	21	24	10	9	23
	採用者数	10	11	15	16	7	6	16

ウ 学年別貸与人員

(平成28年3月31日現在)

区分	学年	1	2	3	4	5	6	計
高 等 学 校		62	76	78	2	0	0	218
専修学校(高等課程)		0	1	0	0	0	0	1
高 等 専 門 学 校		3	2	2	0	3	0	10
大 学		25	20	22	27	1	1	96
専修学校(専門課程)		12	9	5	1	0	0	27

(2) 定時制通信制修学奨励金貸与事業

修学奨励金貸与条例に基づき、働きながら高校の定時制及び通信制に在学する者に対し、修学奨励金を貸与することによりその修学を促進し、もって教育の機会均等に資する。

なお、定時制又は通信制高校を卒業した場合は、返還債務は免除される。

ア 貸与月額 (平成 28 年 3 月 31 日現在)

区 分	貸与月額
定時制課程	1・2・3・4 年(次)生 公立 14,000 円
通信制課程	1・2・3・4 年次生 公立 14,000 円

イ 奨学生採用状況 (平成 28 年 3 月 31 日現在)

年度	23	24	25	27	27
申請者数	1 人	4 人	6 人	2 人	4 人
採用者数	1 人	4 人	6 人	2 人	4 人

ウ 学年別貸与人員 (平成 28 年 3 月 31 日現在)

区分 \ 学年	1	2	3	4
定時制課程	0 人	1 人	3 人	0 人
通信制課程	0 人	0 人	0 人	0 人

(3) その他 (災害被災者への措置)

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災の被災幼児児童生徒に対して、就学支援措置を講じた。

- ・転校・転入学の受入れ (28.5.1 現在)

市町村立小学校 14 人、同中学校 16 人、県立高校 5 人

- ・就学支援事業

幼稚園保育料等の軽減、小・中学校における就学費用の援助、県立高校入学料の免除 (27 年度 1 人) 及び入学考査手数料の免除 (28 年度入学者選抜 1 人)